

1

次のそれぞれの文の——線部の、漢字は読み方をひらがなで、カタカナは漢字で書いて答えなさい。

- (1) 新しい商品の作成を試みる。
- (2) おにぎりはらで腹を満みたす。
- (3) 相手の死角しかくからパスを出す。
- (4) チームの力を結集けっしつする。
- (5) 二人の子どもをヤシやしナう。
- (6) 祭りまつりでワナわなげをする。
- (7) 一番好きなキセツきせつは春だ。
- (8) ソウコそうこにボールをしまう。

2

次のそれぞれの問いに答えなさい。

- (1) 次の①～④の組の——線部の漢字と□の漢字とが反対の意味どうしになるように、□に入るふさわしい漢字一字を書いて答えなさい。
 - ① わたしは兄よりも背せが高い。
わたしは兄よりも背が□い。
 - ② 日曜日のいとこの結婚けっこん式には出席する予定だ。
日曜日のいとこの結婚式には□席する予定だ。
 - ③ 買ってきた飲み物を温める。
買ってきた飲み物を□やす。
 - ④ このカボチャはとても重い。
このカボチャはとても□い。
- (2) 次の①～⑥の——線部のことばを、漢字で書いて答えなさい。
 - ① 今週はテンコウが不安定だ。
 - ② 選手からコーチにテンコウする。
 - ③ 親からのキタイきたいにこたえる。
 - ④ ヘリコプターのキタイきたいがこわれる。
 - ⑤ 今年の夏はとてもアツい。
 - ⑥ 入れたてのお茶はアツい。

3

次のそれぞれの問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の文の□に入るふさわしいことばを、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。(同じものは二度選ばれません。)

① トーナメント戦なので、□負けることもあるかもしれない。

② □遅刻はしないとは思いますが、用心するにこしたことはない。

③ □その話が本当なら、早く彼に伝えるべきだ。

ア もし イ あるいは ウ どうして エ どうか

オ たとえ カ まさか キ まるで

(2) 次の文の①～④には「の・は・を・へ・と」のいずれかが入ります。それぞれ最もふさわしいものを選び、書いて答えなさい。

(同じものは二度選ばれません。)

〈ぼくの弟①今年の十月②むかえると六歳になるので、来年からはとなり③家のゆみちゃん④いっしょに小学校に通う。〉

(3) 「見る」を、ていねいな言い方にする、「見ます」になります。これと同じように、次の①～④の文の——線部のことばを、ていねいな言い方にそれぞれ直して、書いて答えなさい。ただし、文末の句点(。)は解答用紙に書いてはいけません。

① ぼくのお父さんはたまにお酒を飲む。

② 今年の誕生日プレゼントはパソコンだった。

③ 日曜日はいっしょに遊園地に行こう。

④ 彼は一度もシュートをはずさなかった。

4

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

玄関のくつ箱の前で、上ばきをはこうとしていたとき、
「グッド・モーニング」と英語が耳に。

見ると、わたり廊下の向こうで、スミス先生がほほ笑んでいた。

だれかに、ではなく、そのとき玄関にいたぼくたちみんなに、声をかけた感じだ。

① グッド・モーニング、ミスター・スミス

ぼくのすぐ横で、きれいな発音の返事が聞こえた。

「ハウ・アー・ユー？」

「アイム・ファイン、サンキュー」

そこから外国人どうしのような会話が始まった。

「デイド・ユー・フィニッシュ・ユア・ホームワーク？」

「イエス・アイ・フィニッシュト……」

まわりの子たちのおしゃべりが、**※** 静まる。そこから先のやり

とりは、ぼくには聞き取れない。胸がつかまるような気分になった。

スミス先生の相手は、**②** 岩崎修斗くんだった。ぼくたちのクラス

で、成績抜群の秀才だ。英語はもうペラペラで、運動もよくできる。

そのうえ背が高く、かっこいい。

将来の夢は、宇宙飛行士。作文でそう書いたのは、クラスで岩崎

くんとぼくの二人だけ。岩崎くんのほうは、いかにも、とみんなが納得し、

ぼくのほうは「おまえが？ 冗談だろ」という感じで、笑われた。

れた。

だからぼくは、岩崎くんのことが、ちょっと苦手だった。相手はぼくなんか、なんとも思っていないだろうけど。

スミス先生と岩崎くんが話しながら歩く後ろを、ぼくと山下くんはだまってついていった。階段の前にさしかかったところで、スミス先生がふり向いた。

「ハイ、コウヘイ・イノウエ。ハウ・アー・ユー？」

③ いきなりぼくの名前をよんだ。

不意打ちみたいな感じだ。冬休みの二週間、英語から遠ざかっていたので、あいさつの言葉がうまく頭にうかんでこない。

「ハ、ハ、ハウ・ドゥー・ユー・ドゥー？ サンキュー・エブリワン」

習った単語が、いかげんに口から出た。

④ スミス先生は「ワウ」と言って、ぼくの頭に手を置いた。

「プリーズ・ドント・ビー・アフレイド・オブ・ミー。レッツ・ス

タデイ・イングリッシュ・ウィズ・プレジャー」

岩崎くんのときはちがって、ゆっくり、聞き取りやすく話してく

れた。

わたしのことをこわがらないで。楽しく英語を勉強しよう。先生はそう言った。

教室に入る前から、かなりブルーな気分。今年最初の登校日に、日記の十四ページ目に書くことを見つけようと思っていたのに。

始業式が、今回はテレビ放送で行われた。体育館が改修工事中だからだ。黒板の横のテレビで、校長先生がいつもどおりの話をするのを、みんな静かに聞く。

「卒業式まで、あと二か月余りとなりました。六年生だけでなく、

各学年のみなさんも三学期の目標をしっかりと立てて、一日一日を大切に過ごしてください」

⑤

そうか。お兄ちゃんたち六年生は、あと二か月ちょっとで、この学

切に過ごしてください」

そうか。お兄ちゃんたち六年生は、あと二か月ちょっとで、この学

校を卒業するのか。それまでにぼくも、三学期の目標をちゃんと達成しよう。

三学期の目標？

まだなにも考えていなかった。ほかの子たちは、どうなんだろう。

始業式の放送が終わると、**6** 冬休みの宿題の提出だ。さつき山下くんが言っていた書き初めの用紙が、教卓に集められたとき、教室が急にさわがしくなった。ほかの子がどんな四字熟語を選んだのか、気になって、大勢の子が教卓を取り囲んだからだ。

「七転八起」「有言実行」「猪突猛进」。ぼくが読めないものもあった。ぼくが選んだ「一日一步」と似た感じの四字熟語も。「一日一善」「一期一会」とか。

担任の西村先生はみんなの作品をながめながら、「ほう、おもしろいじゃないか」「これはすごい」「むずかしいのを選んだね」などと、それぞれに感想をのべた。

「おや、これは……」

最後のほうで、先生の手が止まった。ぼくの「一日一步」だ。

五年生にしては、やさしすぎると思われたのかな。ぼくはけっこう気に入っているんだけど。

7 うーん。四字熟語だったかな

先生は首をかしげながら、ぼくのほうを見た。

えっ、まさか。

亡くなった大阪のおばあちゃんが、昔よく歌っていた曲に出てきた言葉だ。

一日一步進めば、三日で三步になる。そうやって、少しずつ前に進

70

65

60

50

んでいこうという元気な歌だった。

「一日一善」は四字熟語で、「一日一步」はそうじゃない？ どうして？

あとで西村先生は、こんなふうに説明してくれた。

「四字熟語というのは、古くから使われてきた四文字の熟語なんだ。その表現に、特有の意味がこもっているって感じかな。一日一步は、一日一食や一日一個と同じで、ふつうの四文字の言葉だよ。これから人生の方針として、一日一善のように、表現として定着していけば、将来は四字熟語の仲間入りをするかもしれない。きみが大いに使って、まわりに広めてごらん。その日が早くくるかも、だよ」

先生の言っている意味は、だいたいわかった。

まだ四字熟語ではないけど、いつか四字熟語として認められるかもしれないってこと。認められるまでには、時間がかかるようだ。それって、歴史や伝統という言葉と関係があるのかも——。ぼくはそう思った。

だったらぼくが、「一日一步」の歴史を作ればいいんだ。

始めはがっかりしたけど、ぼくは少し前向きな気持ちになった。

〈本田有明「願いがかなうふしぎな日記 光平の新たな挑戦」より〉

(1) ———線①「グッド・モーニング、ミスター・スミス」とあります

が、この言葉はだれが言ったものですか。次から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア スミス先生 イ「ぼく」 ウ 岩崎修斗くん

エ 山下くん オ まわりの子たち

90

85

75

(2) ※ に入る最もふさわしいことばを次から選び、記号で答えなさい。

ア げっそりと イ しんと

ウ ざわざわと エ どんよりと

(3) 線②「岩崎修斗くん」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 岩崎修斗くんは「ぼく」と同じクラスですが、岩崎くんと「ぼく」だけの共通点として、どういうことが本文中に書かれていますか。「こと」という形で、二十五字以内（句読点も字数に数えます）で書いて答えなさい。

② 「ぼく」の岩崎くんに対する印象を表した最もふさわしいことばを、本文中から六字で書きぬいて答えなさい。

(4) 線③「いきなりぼくの名前をよんだ」とありますが、このときの「ぼく」についての説明として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 自分が話しかけられたとは気づいておらず、だれも返事をしないことを不思議に思っている。

イ 早くスミス先生と話をしたいと思っていて、やっと話しかけられたことをよろこんでいる。

ウ 「ぼく」が英語が苦手だと知っていて話しかけてきたスミス先生に腹を立てている。

エ とつぜん話しかけられたことにおどろき、英語で何をしゃべったらいいかわからなくなっている。

(5) 線④「スミス先生は『ワウ』と言って、ぼくの頭に手を置いた」とありますが、スミス先生が「ぼく」に伝えようとしているこ

ととして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア きみの英語はとても上手だから、自信を持って。

イ 私からにげていたら、英語は上手にならないよ。

ウ 岩崎くんを見習って、もっと英語を勉強しなさい。

エ 私が外国人だからといって、緊張しなくていいんだよ。

(6) 線⑤「各学年のみなさんも三学期の目標をしっかりと立て、一日一日を大切に過ごしてください」とありますが、この言葉を聞いた「ぼく」の様子として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 自分が立てていた三学期の目標をわすれてしまって、必死に思い出そうとしている様子。

イ そもそも目標を立てていなかったことに気づき、ほかの子はどうなのかと気にしている様子。

ウ もうすぐ六年生になるのだから、これまでよりむずかしい目標を達成しようと決意する様子。

エ まだ目標は立てていないが、ほかの子に負けないようにがんばろうと意気込む様子。

(7) 線⑥「冬休みの宿題」とありますが、具体的にはどのような宿題が出ていましたか。「宿題」という形で、二十字以内（句読点も字数に数えます）で書いて答えなさい。

(8) 線⑦「うーん。四字熟語だったかな」とありますが、先生は四字熟語とはどのようなものだと考えていますか。それを説明した次の文の□に入る最もふさわしいことばを、本文中から十二字で書きぬいて答えなさい。

〈古くから使われていて、その表現に□四文字の言葉。〉

(9) 本文中にえがかれている「ぼく」のすがたとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 英語でも日本語でも先生にほめてもらうことができず、岩崎くんにはもう勝てないのかもしれないとあきらめるすがた。

イ「一日一歩」が四字熟語ではなかったことにはおどろいたが、四字熟語になるように自分が使い続ければいいと思いき直すがた。

ウ 四字熟語と単なる四文字の言葉のちがいを知ったことで、日本語の伝統や歴史に興味きょうみを持つすがた。

エ「一日一歩」が四字熟語ではないと言われ、おばあちゃんとの楽しい思い出を否定ひていされたよううで落ち込むすがた。

(これで問題は終わりです)



⑳総得点
/ 100

㉑会場コード(右ヅメ)

⑧区分
1

⑨受験番号
5

男1
女9

⑩科目
A1

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

氏名

A

4月テスト

小5国語

解答用紙

※答えは、はっきりと濃く書き、直す場合には消しゴムで完全に消しなさい。また、解答欄からはみ出してはいけません。
※記号の「ア」と「イ」、数字の「一」と「7」などは区別をつけてはっきりと書きなさい。

太枠内に記入しなさい。受験番号は性別番号を○でかこみ、下3ケタを正しく記入すること。

㉑第1領域 *
/ 16

*...漢字の読み書き

①

小計 2点
x
/ 16 ()

(5) (1)

う みる

5 1

(6) (2)

げ たす

6 2

(7) (3)

(7) (3)

7 3

(8) (4)

(8) (4)

8 4

㉒第2領域 **
/ 20

**...漢字の知識

②

小計 2点
x
/ 20 ()

(2) (1)

い

17 15 13 10

⑥ ④ ② ③

い

18 16 14 12

㉓第3領域 **
/ 24

**...ことばのきまり

③

小計 3点
x
/ 24 ()

(3) (2) (1)

③ ① ① ①

② 19

②

③ 20

④ 21

④ 22

④ 23

④ 24

④ 25

④ 26

④ 27

④ 28

④ 29

④ 30

④ 31

④ 32

④ 33

④ 34

④ 35

㉔第4領域 **
/ 40

**...物語の読解

④

小計 4点
x
減点
/ 40 () - []

(9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)

36

33 32 31

② ①

28 27

30

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

宿題

。

こ

と

。

こ

と

。

こ

と

。

こ

と

。